

◇寮生の声◇

一年 田野岡良樹

行学寮の名の由来は修行と学業の二道に励むところにあるそうです。その二道に励む生活は決して楽とは言えません。特に最初の期間は、指摘を受ける毎日です。しかし、辛いだけの生活ではありません。共に生活する同級生は苦楽を分かち合い、腹を割って何でも相談できる親友となり、まさしく「真の友」を得ることが出来るのです。行学寮では僧侶として身につけるべき作法、行法について先生方、先輩方から根気強く教えて頂きます。この事は自分で日頃から意識しようとしても会得することは難しく、自ら日々を省みながら修行生活をしていかなければ身につかないものです。そのような生活を送れる行学寮は皆さんのこれからの人生にきっと大きな背骨となるはずです。共にこの寮で人生の基盤を作れる事を願っています。

三年(三年次編入学) 小野智央

私は実家の寺院を継ぐために、僧侶としての基礎を一から学ぶ事を決意し、他大学から編入学しました。行学寮に入寮して気付いたことは、自身から物事を「させて頂く」という考え方が大切であるということです。どんな物事も他人から与えて、「頂いている」という考え方は、僧侶となり、その生き方を身につける以前の基礎的な心構えであると思います。新入生は時には厳しい指導もあります。僧侶となる為のスタート地点に立つのに最も重要なこの考え方を、先生方に教えて頂けるという事は非常に価値のある時間であるとともに、ここでしか経験できない事です。技術面の修得においても先輩方のサポートや同級生との協力を得る事が出来ます。私は編入生なので二年という短い期間ですが、行学寮で共に学べる事を期待しています。

三年 東泰成

私がこの行学寮に入ったのは二年前のことになります。私が入寮した当初は、不安で分らないことも沢山ありました。しかし、私たちのことを常に気にかけてくれる先生方、また先輩方のおかげで、すぐに寮の生活に馴染むことが出来ました。この寮は現在八名という比較的少ない人数で生活しています。その為、大所帯のところとは違った、とても温かいアットホームな人間関係を築くことが出来ます。私がこの寮で過ごした二年と数ヶ月余りの時間は、今の私がある上でとても大切な基盤となっています。大切な仲間、そして多くの良き先生方に恵まれたこの寮はまさに行と学の二道に励むことの出来るとても良い環境です。この行学寮での生活を皆さんと一緒に送ることが出来る日を楽しみにしています。

～お問い合わせ先～

〒409-2597 山梨県南巨摩郡身延町身延 3567

身延山大学 行学寮担当

TEL 0556-62-0107 FAX 0556-62-0727

※行学寮について、なんでもご質問・ご相談下さい。

身延山大学

行学寮

ここに集ふて一乗の

御法を学ぶ輩は

皆これ本化の聖教を

背負ふてたつべき柱石ぞ

祖山学院校歌 抜粋



【目的】

日蓮聖人が晩年九カ年をお過ごしになられた棲神の地である身延山において、給仕・行学二道・社会貢献に精進し、僧侶としてあるべき姿や思いやりある振る舞いを身につけます。

お釈迦様のお説きになられた法華經に出会えたことに感謝し、法華經の弘通に御命を懸けられた日蓮聖人の御心を深く学びつつ、学生生活を送ります。本寮は身延山大学で学び、日蓮宗の僧侶たるべき仏道修行及び学問に精進し、団体生活を通じて寮生相互の親睦を図り、法器の養成と人格の向上を目的とします。

実践で活躍できる
力をつけます

入寮式

新寮生歓迎会

声明研修

開關会入山行列出仕

施餓鬼大法要

安倍川祭慰霊法要
及び慰霊行脚出仕

前期試験期間
夏期休暇

(八月上旬から九月下旬)



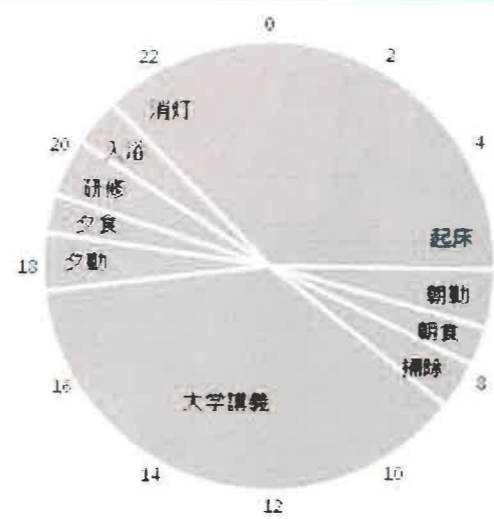
【入寮資格】

- 一、身延山大学へ入学する男子学生
- 【二・三年次編入学生の入寮も可能】
- 二、日蓮宗の僧侶を目指す学生
- 三、健康面で心配のない学生

【日常生活】

- 一、朝勤・夕勤は全員が出仕いたします。
- 二、外出・外泊は事前に寮監の許可が必要となります。
- 三、頭髪は五分刈り以下の丸刈りとし、月二回の散髪を行います。

【日課】



※夏期と冬期で朝勤開始時間が異なります。



一年以上の
在寮で僧道林が
免除されます。

【寮費】

初年度のみ、入寮費・学生保険料を頂いています。学生保険料は、在寮年数分を一括納入になります。二年目以降は、管理費と食費のみになります。

内訳	金額	備考
入寮費	60,000 円	初年度のみ
学生保険	37,300 円	初年度のみ
管理費	200,000 円	
食費	350,000 円	1日3食
合計	647,300 円	初年度

※学生保険は3年次編入の場合 20,740 円となります

毎月、教学研修・書道
研修・茶話会等があり
ます。

3月 2月 1月 12月 11月 10月

御会式万灯行列出仕

水行開き



冬期休暇
(十二月下旬から一月上旬)

寒修行托鉢行脚

春期休暇

(二月上旬から二月下旬)
寮生旅行

卒業生報恩読誦会
卒業式

【修得目標】

法要実践

書写行

声明

読誦行

法話

- ①基本的な挨拶及び寮生活における所作 ②法要における所作、仏具の扱い方、法衣の着付け及び畳み方 ③総要品を無仮名本にて読誦 ④よく拝読される御妙判、開経偈、頂経偈、宝塔偈、円頓章、四誓、食法等の暗誦 ⑤声明七曲、太鼓、団扇太鼓、鑊鉦の修得 ⑥御首題、卒塔婆の書き方 など